



前川 勝(エスプリ)



沢栄一郎(オートセレクト)

1年半近い空白があったね。
——そうすると、関西グループでは、谷田部での最高速について情報交換なんかあったんですか。

「げいげい長くやってるので記録 だすまでやめられませんか」——前川

——そうですね。最高速というのは、忍耐とシツコサという気がする。なにしろ、牧原さんや前川さんは、なにかというところ、今度の谷田部はいつですか」とOPTに電話してきただけからね。やはりシツコイ挑戦が実を結ぶ(笑)

前川 なにしろ谷田部は遠いですよ。だから、いつからだったか、首都高速が常磐道と繋がった時はうれしかった。

牧原 それと最近こそトラックに積んで行くけど、昔はナンバー付きに限るっていう暗黙の取り決めがあって、テスト車を走らせて運

牧原 全然、ゼロやね(笑)
前川 まったく試行錯誤です。だからチャンスがあれば、遠くても谷田部へ行って走らせてみるしかない。

んだでしょ。つい途中で全開テストして壊したなんてことも多かったね。やっと到着してもスタートして数秒で終わったり(笑)
向井 それでもパンクを見た時は感激した。雑誌でしか見たことなかったからね。
(ここでオートセレクトの沢くんが遅れて登場)

沢 どうも遅れてすみません。

——そういえば東京でも山本さんが途中から登場しましたが、いるんですね。どこにもこんな人が(笑)、いや、冗談です。忙しいところをすみませんね。で、沢さんの経歴や最

高速へ到る話をまず、聞かせてください。
沢 ボクはもともと一般の修理工から始めたんですけど、自分のショップを持ったのは5年くらい前ですね。で、L型からやりだして、なんでも屋です。

牧原 沢くん、OPTが創刊して2年くらいたった頃からだね、チューン始めたのは。最初はやはりゼロヨンだった。よーい、ろんなとこで会ったもんね。

——OPTはゼロヨンをあまりやってないので、沢さんとこの活躍は最近しか知らないんですよ。RRCドラッグなんか前期じゃないですよ。

沢 そうです。なぜ最高速もやりだしたかというと、やはりゼロヨン・チューンが出来上がったから、次のターゲットとしてですね。だからゼロヨンのほうはなんか簡単にできる感じがしてきたし。

前川 ぼくも最高速やりながら、ゼロヨンもやっただけですけど、エンジン・チューンはそ

れほど大きな違いはないと思います。パワー勝負ですから。
牧原 そうやね。違いは上の上ってところかな。たとえば、5速で7000rpmまで回してから、ずつと踏んでいくところが最高速なんだね。フツのストリートじゃそんな使い方がないからね。

「3000キロまで 加速する、 そんなエンジン を作りたい」

——沢
沢 僕とこが最初に谷田部に持っていくたのはソアラです。それでそこそこの速い記録を出したからね。もちろん、いろいろトラブルはありましたけど。ただ、ファイナル・ギヤの